



袖ヶ浦市立中川幼稚園  
 令和6年2月9日(金)  
 発行責任者 鴫田道雄  
 編集責任者 平野朋美

全国的にインフルエンザやコロナウイルスの感染が増え、袖ヶ浦市内でも学級閉鎖をしている学校があるようです。幼稚園では1月の後半からインフルエンザの報告が増えています。その他にも、発熱やのどの痛みが出る**溶連菌感染症**の報告もあります。2月に入り、本格的な寒さがやってきました。いつもより食欲がない、元気がない、きげんが悪いといった状態は病気のサインかもしれません。いつもとちがう様子があれば、担任にお知らせください。

～合併症に気をつけましょう～  
 ようれんきん  
**溶連菌感染症**

**登園再開の目安**  
 抗菌薬を飲み始めてから24～48時間が経過していること

熱やのどの痛み、  
 発しんが  
 出ることも

溶連菌感染症では、38～39度の高い熱が出て、のどが痛みます。のどの検査で診断がついたら、抗菌薬を飲んで治療します。治療をしないと全身に赤い発しんが出るほか、舌がイチゴのように赤くざらざらになるのが特徴です。



かゆみが  
 出るときも。

薬はしっかり  
 飲み切って

抗菌薬を飲み始めると1～2日で熱が下がり、症状は落ち着いてきますが、薬は最後まで飲み切りましょう。症状が治まっても、薬を飲んでいる間はまだまだ体の中には溶連菌が残っています。薬の飲み忘れに注意しましょう。しっかり治さないと腎炎などの合併症の危険があります。

**乾燥する季節です！ お子さんも保湿しましょう。**

- ・手の甲や頬がカサカサしている
- ・くちびるが荒れている
- ・乾燥して体中がかゆい

お子さんの乾燥が気になるときは、お風呂から出たあとや、朝起きて顔を洗ったあとに、保湿しましょう。

幼稚園では、クリームやリップをお預かりすることはできないので、家を出る前に塗って登園しましょう。

大人が乾燥を感じ、保湿するタイミングに、お子さんも一緒に保湿しましょう。

**保湿剤、使い分けましょう！**

水分多め	成分	油分多め
さらさら	使い心地	ややかため
やや弱め	持久力	強め

夏向き ← オールシーズン → 冬向き

- ローション: 液状でのびがよく、使い心地はさらさらしています。炎症や傷口にはしみることも。
- 乳液: クリームよりも水分が多く、のびがよいタイプ。
- クリーム: 軟こうよりもやわらかく吸収されやすいですが、汗などで流れやすいという弱点も。
- 軟こう: 油分が多く、ややかためですが、皮膚への刺激がほとんどありません。